久米<u>小学校だより</u>

地域回覧

2022.12.23(金) 学校ホームページはこちらから



http://www.kuwana-c.ed.jp/kume-e/

2022 年―ありがとうございました

学校は本日 2 学期の終業式を迎えました。ここのところ増加傾向にあるコロナについても、濃厚接触や感染の報告はいただいたものの、学級や学年の閉鎖にまではいたらず何とか 2 学期を終えることができました。明日から 1 月 9 日(月)まで冬休みとなります。

地域の皆様には今年も多くのご協力とご支援をいただき本当にありがとうございました。冬休み中も地域での子ども達の見守りにご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。

久米小学校の児童数の変遷

毎年 1 月から 2 月にかけてどの学校でも入学説明会がおこなわれます。今年度末に久米小学校を卒業する児童数は 53 名、そして来年度 4 月に入学予定の児童数は 40 名です。つまり全児童数が 13 名減少する予定となっています。

そこで今回は、ここ 50 年間の児童数の推移と今後10年の予測についてご紹介します。



上のグラフのように児童数には2つの山があることが分かります。1982年の山は、西正和台の開発による児童数の増加ですが、その後10年ほどで約200人減少しています。そこからは赤尾台の開発による影響で10年ほどで約250人再び児童数が増加しました。西側の新校舎が増設されたのはこの山の2002年のことでした。当時は現在の音楽室を教室に転用(校長の冨田はそのクラスの担任でした)するくらいの教室不足でした。その後は毎年ゆるやかに減少を続け現在にいたっています。桑名市の統計から今後の児童数の変化を見ると10年後にはさらに約100人減少する予測となっています。大規模な宅地開発等がない限り児童数の増加は難しいというのが市内の他地区の現状からも分かります。児童数の減少に加えて新型コロナの影響や世の中の働き方改革の動きもあり、これまでの学校の形をそのまま続ける前例踏襲は困難になっています。今後の児童数の減少を地域の皆様と共有させていただくことで、学校行事等の教育活動の見直し及びPTAや久米地区まちづくり協議会との連携に取り組んでいきたいと思います。